3 月 9 日から 11 日にかけて、関東遠征及び関東 OB・OG 稽古会を実施しました。

一日目は、東京大学にて東京大学さんと練習試合を行いました。7 月に開催される七大戦で対戦する相手でもあり、お互い良い緊張感を持った中で試合が進行しました。練習試合の後には地稽古を行い、普段剣を交えない相手に自分の練習してきた技を試す良い機会となりました。

東京大学さんとの練習試合の様子

二日目は、東京学芸大学にて、東京学芸大学さん、学習院大学さん、本校の三校で合同の練習試合を行いました。実力のある相手に対しても自分の攻めをすることができた一方で、名古屋大学には無い攻めの形や次の技への準備の速さなど、相手校から学ぶことの多い一日となりました。

東京学芸大学さん、学習院大学さんとの練習試合の様子

三日目は、駒澤大学玉川キャンパスにて、駒澤大学さんと練習試合及び地稽古を行いました。男女ともに関東で上位入賞する相手に奮闘しましたが、中々一本を奪うことはできませんでした。打ちの強さ・精度や体捌きの速さ、常に打てる構えを作る姿勢など、多くの点で対戦相手のほうが上回っていたように思います。自分たちに足りないものを肌で感じるとともに、駒澤大学さんから参考にすべき技術をいくつも持ち帰ることができた試合となりました。

駒澤大学さんとの練習試合の様子

また、午後より台東リバーサイドスポーツセンターにて関東OB・OGの方々と稽古会を行いました。関東遠征と同様に３年間開催を中止していたイベントでしたが、先輩方には温かく迎えていただき、非常に実りのある稽古を行うことが出来ました。稽古後には懇親会として先輩方と会食を行い、先輩方が現役時代に経験したことや大学卒業後の進路のことなど、貴重なお話をお聞きすることができました。

関東OB・OG稽古会の様子

自分の剣道の見直すべき点、また新たに自分の剣道に取り入れるべき点など、多くのことを学び非常に充実した三日間となりました。遠征で経験したことを忘れずに、今後の稽古に取り組んでいきます。

練習試合のお相手をしてくださった東京大学さん、東京学芸大学さん、学習院大学さん、駒澤大学さん、また稽古会・懇親会にご参加をいただいた関東OB・OGの皆さん、ありがとうございました。

筆者　鈴木　陽太